

# 大井第一マイ・タウン21

4月号 No. 103

発行：編集委員会

住所：南大井1-12-6

大井第一地域センター内

電話：3761-2000

Fax：5493-7286

平成24年3月20日発行

## ＜地区委員会事業＞

### 子どもフェスティバル開催

2月12日（日）南大井文化センター全館を開放して、毎年恒例の子どもフェスティバルが開催されました。

東日本大震災後初めての開催となる今回は、主催の青少年対策大井第一地区委員会を始め各協力団体の参加者各人が、特別の思いを込めて準備をしました。

「中学生コーナー」では生徒たちが自主的に企画した「ペットボトルボーリング」で、日本ボーイスカウト東京連盟品川地区の皆さんは「割り箸鉄砲」で、それぞれ楽しみながらエコについて考えるきっかけを提供していました。

子どもから保護者まで、たくさんの笑顔が会場にあふれていました。



「この所日本の未来に不安を感じていましたが、子ども達が工夫して楽しく遊ぶ姿を見て、希望が湧いてきました。」(やかんカーリング)



「ベイブレードよりベーゴマの方が、難しそうでしたが、みんな楽しそうでした。」



「大人の人にいろいろ教えてもらって、夢中になって作っていました。」(割り箸鉄砲)



「焼きそばおいしかったです。よっ!焼きそば大将!と、思いました。」

※「マイ・タウン21」は、地域の行事や情報を掲載しております。ご投稿いただく記事を募集しております。お気軽に発行連絡先へお問い合わせ下さい。

## ちょっと残念

### 鮫洲仲町会より

勝島運河の終着地鮫洲入江を埋立て、雨水貯留池を造り上部に（仮称）鮫洲入江埋立公園を造る案が区より発表されてきました。すでに平成22年から3回の計画説明会が行われ、本来なら平成24年4月に開園される予定でしたが、東京都と関係者との協議がまとまらず、整備計画の着工が延期になるとのことでした。

私達は、鮫洲運動公園（児童公園・人工芝のグラウンド）と花海道の中央に位置する遊歩公園として、完成を期待し楽しみにしていたのですが残念です。

「どんな樹が植えられるか、どんな遊歩道になるのか、お休み所はあるのだろうか、子供達は集まるだろうか、大人だけだろうか。」興味はつきませんが、区民だけでなく、旧東海道散策の人達にも喜ばれる公園として早期の着工を期待します。



### <地区委員会事業>

#### ドッジビー大会開催

1月29日（日）南大井文化センターのスポーツ室にてドッジビー大会を行いました。ドッジビーとは、ドッジボールのボールを柔らかいフリスビーにかえて行うドッジボールに似たスポーツです。この事業は東日本大震災のため自粛した子どもカーニバルの代替事業として開催されました。

当日は、選手68名（小学生4・5・6年対象）、中学生スタッフ14名（鈴ヶ森中学校・浜川中学校）、先生5名、地区委員16名、事務局2名、他に応援の人達60

余名、合計170名近くの参加がありました。

1チーム8名で、8チームのエントリーがありました。受付や審判は中学生スタッフが担当し頑張ってくれました。いよいよ試合です。円陣を組み気合を入れるチーム、寒さにも負けず半袖で試合をするチームやみんなで楽しそうに逃げ回るチーム、たくさんの応援をいただきとても盛り上がりました。最後には順位を発表し、それぞれ参加賞を手にかわいい笑顔がたくさん見られたドッジビー大会でした。



★この「大井第一マイ・タウン21」は、区のホームページにも掲載されています。ホームページは写真やイラストがカラーで、とても見やすくなっております。是非こちらもご利用ください。検索は、「品川区ホームページ」⇒「暮らし」⇒「地域センター・区民集会所」⇒「大井第一地域センター」⇒「大井第一マイ・タウン21」。 アドレス=<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>